

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2027年6月9日まで（2017年7月31日設定）	
運用方針	ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式に投資を行います。なお、ビューティー・ビジネス関連企業とは、委託会社の視点において、人の美しさの向上に寄与する事業などを行い、今後の美容関連市場における成長の恩恵を享受すると考えられる企業をいいます。株式への投資にあたっては、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、銘柄選定を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベ ビー ファンド	ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザー ファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベ ビー ファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし）

第7期（決算日：2020年12月9日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし）」は、去る12月9日に第7期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当期の運用で主眼を置いたポイントをご説明させていただきます。

### 投資環境

新型コロナウイルスのワクチン開発進展などに伴い、投資家の関心は在宅関連銘柄から外出機会の増加による恩恵の大きい銘柄へ移り始めています。また、健康意識の高まりによる機能性の高いスキンケア製品の需要拡大や中国における好調な化粧品販売は、投資家のビューティー・ビジネス関連銘柄全般の業績に対する先行きの不透明感を低下させています。

### 運用のポイント

世界的に高いブランド力に加えて高成長が続くオンラインや中国本土での販売力を重視し、引き続き「L'OREAL」や「ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A」などの欧米有力化粧品メーカーを上位に組み入れたポートフォリオを維持しました。また、在宅勤務の浸透による頻繁なビデオ会議への参加（自分の顔を見る頻度増加）や通勤時間の削減に伴う自由時間の増加は、時間をかけて徐々に行うことの多い歯科矯正や美容整形に対する関心を高めています。このようなビューティー市場のトレンドを意識して、当ファンドでは、インプラントや歯列矯正器具など

の大手メーカーである「ENVISTA HOLDINGS CORP」や中国において美容関連情報などをオンラインで提供する「SO-YOUNG INTERNATIONAL-ADR」などの新規組み入れを行っています。

### 運用環境の見通しおよび今後の運用方針

ビューティー市場は、高齢化によるアンチエイジング需要の高まりや、女性の社会進出など社会構造の変化、新興国での化粧文化の普及などによって中長期にわたり着実な成長が見込まれる、という見方に変更はありません。このような構造的な成長要因を背景に、2020年についても金融危機時の2009年同様、世界のGDP成長がマイナス成長となる中で世界のビューティー市場はプラス成長を維持し、2021年以降は成長率が1桁台後半へ再加速すると予想しています。なお、主要な投資対象企業は、ビューティー市場の底堅い需要を背景に、景気動向に業績が左右されにくく、株価変動についても相対的に小さくなることが期待されます。

当ファンドでは、ビューティー市場の構造的な成長からの恩恵を享受すると考えられる企業を中心に投資を行います。また、ビューティー市場の動向を常に精査しながら、ポートフォリオの調整や新規銘柄の発掘などを行い、今後もパフォーマンスの向上に努めてまいります。



株式運用部  
ファンドマネージャー

安井 陽一郎    村山 信明    加藤 明    長田 直樹    小島 直人    飯田 太郎

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○最近5期の運用実績**

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産総額
		税金分配	み騰	期中落			
	円		円		%	%	百万円
3期(2018年12月10日)	8,956		0	△10.4	95.3	－	23,483
4期(2019年6月10日)	10,000		228	14.2	97.4	－	25,326
5期(2019年12月9日)	9,795		0	△2.1	95.8	－	25,983
6期(2020年6月9日)	9,610		0	△1.9	94.9	－	24,636
7期(2020年12月9日)	10,000		893	13.4	90.5	－	18,206

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率	株式率
		騰落	率			
(期首)	円		%		%	%
2020年6月9日	9,610		－	94.9	－	－
6月末	9,457		△1.6	97.8	－	－
7月末	9,772		1.7	98.1	－	－
8月末	10,101		5.1	97.5	－	－
9月末	10,023		4.3	97.4	－	－
10月末	9,818		2.2	96.9	－	－
11月末	10,828		12.7	96.2	－	－
(期末)						
2020年12月9日	10,893		13.4	90.5	－	－

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

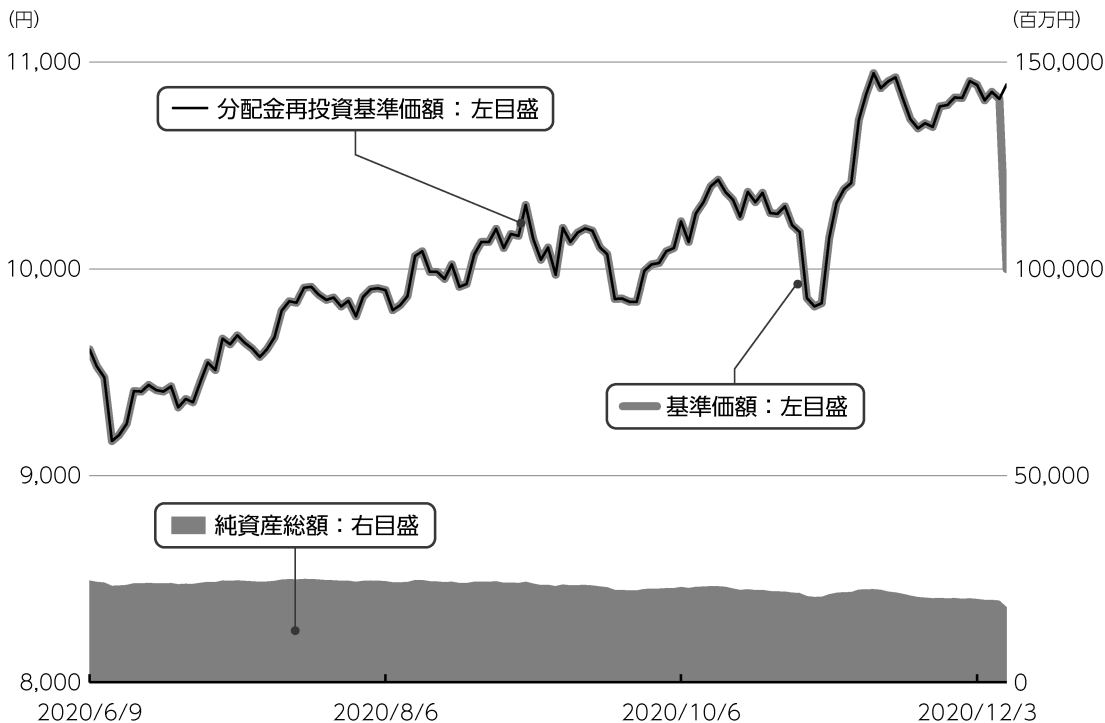
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第7期：2020年6月10日～2020年12月9日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第7期首	9,610円
第7期末	10,000円
既払分配金	893円
騰落率	13.4%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ13.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

組入銘柄（L'OREAL、ファンケル、DUFY AG-REG）の値上がりなどを背景に基準価額は上昇しました。

#### 下落要因

円に対して米ドルが下落したことが、マイナスに影響しました。

第7期：2020年6月10日～2020年12月9日

## 投資環境について

### ▶ 株式市況

**世界の株式市況は上昇しました。**

各国の大規模な景気対策への期待感の高まりや段階的な経済正常化に向けた動きなどを好感し、株価は概ね上昇して推移しました。特に2020年11月上旬以降は、新型コロナウイルスのワクチン開発が進展したことや米国大統領選挙を巡る不透明感が低下したことなどを背景に騰勢を強めました。

### ▶ 為替市況

**円に対して米ドルなどは下落した一方、ユーロなどは上昇しました。**

米国では、大規模な景気刺激策の継続によって複数年にわたり巨額の財政赤字が続くとの見方が広がったことやバイデン次期政権における財務長官などの人事構想から緩和的な金融政策が継続するとの期待感が高まったことなどを背景に、円に対して米ドルは下落しました。ユーロ圏については、既にマイナス金利政策を導入済みであり、金融緩和の余地が限定的であることなどから円に対してユーロは上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし）

ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式に投資を行いました。

### ▶ ワールド・ビューティー・マザーファンド

日本を含む世界各国の企業の中から構造

的な成長が続くビューティー市場からの恩恵を最大限享受すると考えられる企業の取材を通じて選別しました。

当ファンドでは、「ブランド力」、「新興国」、「新しい販売手法」、「環境意識の高まり」の4点に着目した運用を行いました。

通貨別では、英ポンドやスイスフランなどの比率が上昇し、米ドルや円などの比率が低下しました。

組入銘柄数については、期首の36銘柄か

ら1銘柄増加し、期末は37銘柄としました。

主な銘柄入替は以下の通りです。

新型コロナウイルスの感染拡大による衛生観念の高まりから安定した製品需要が見込まれると判断した大手家庭用品メーカーの「RECKITT BENCKISER GROUP PLC」のほか、在宅勤務の浸透による頻繁なビデオ会議への参加（自分の顔を見る頻度増加）や通勤時間の削減に伴う自由時間の増加は、時間をかけて徐々に行うことの多い歯科矯正や美容整形に対する関心を高める

との判断からインプラントや歯列矯正器具などの大手メーカーである「ENVISTA HOLDINGS CORP」や中国において美容関連情報などをオンラインで提供する「SO-YOUNG INTERNATIONAL-ADR」などの新規組み入れを行っています。一方で、業績の下方修正が続く中で株価水準の割高さが目立っていた「CRODA INTERNATIONAL PLC」や、一般向け香水事業の業績低迷が続くとの判断から「INTER PARFUMS INC」などの全売却を行いました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。

（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第7期 2020年6月10日～2020年12月9日
当期分配金（対基準価額比率）	893（8.198%）
当期の収益	893
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	448

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### ▶ ワールド・ビューティー・オープン （為替ヘッジなし）

マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

### ▶ ワールド・ビューティー・マザー ファンド

世界の化粧品市場は、新型コロナウイルス

スの感染拡大によって口紅などのメイクアップを中心に売上が大きく減少しました。欧米を中心に感染が再拡大しており予断を許さない状況が続いていますが、大手製薬会社においてワクチン開発が大きく進展していることが明らかとなり、ワクチン接種後には外出機会の増加が見込まれることなどからビューティー市場



に対する投資家の見方は改善しつつあります。また、大手化粧品メーカーの2020年7-9月期決算発表においては、昨年の消費増税による駆け込み需要の反動が大きかった日本事業を除き4-6月期を底に業績が回復していることが示されており、投資家のこれらの銘柄の業績に対する先行きの不透明感は低下しています。こうした投資環境のもと、当ファンドでは、「ブランド力」、「新興国」、「新しい販売手法」、「環境意識の高まり」の4点に注目しています。ビューティー関連製品は、直接肌につけるタイプの商品が多いため、相対的に価格が高かったとしても品質や安全性が高い、欧米や日本の大手化粧品メーカーの商品が選好されやすい市場です。また、新興国における化粧品の一人当たり消費額は依然として低く、化粧文化の普及による市場拡大の余地は非常に大きいと考えています。そのため、当ファンドでは、高いブランド力を持つのはもちろんのこと、新興国の需要を着実に取り込んでいる企業に着目しています。

さらに、近年では、スマートフォンなどの普及によって、オンライン販売が大きく伸びているだけではなく、アプリを利用した個人の肌質や好みに合わせた化粧品の提案が可能となり、各社の対応力が試されています。また、世界的な環境意識の高まりから、リサイクル可能な容器やオーガニック素材を使用した商品が人気を博すとともに、機関投資家もESG（環境・社会・ガバナンス）の観点からこのような取り組みに積極的な企業への投資を強化しており、当ファンドにおいてもその動向に注目しています。

当ファンドのポートフォリオ構築にあたっては、ビューティー・ビジネス関連企業が主に販売を行っている「地域」や、商品の「価格」、製品ブランド等の戦略を重点的に調査の上、ビューティー市場の成長の恩恵を享受できると考えられる銘柄を中心に投資を行っています。今後も、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、ビューティー市場の成長の恩恵を受けると判断した銘柄を選定します。

2020年6月10日～2020年12月9日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	91	0.902	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(44)	(0.440)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.440)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.112	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(11)	(0.112)	
(c) 有価証券取引税	2	0.024	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(2)	(0.024)	
(d) その他費用	1	0.010	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	105	1.048	

期中の平均基準価額は、10,068円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

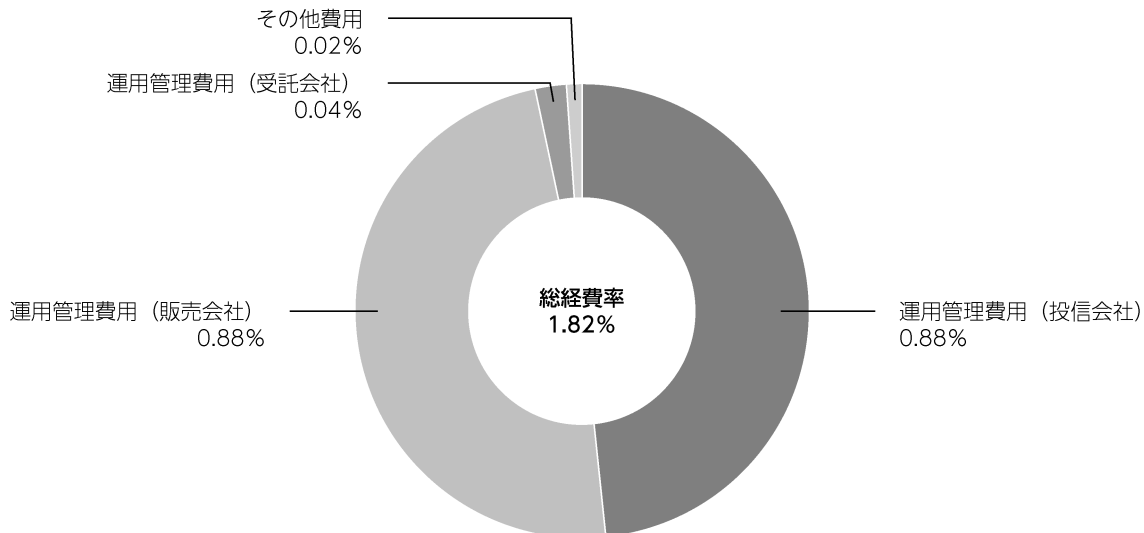
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.82%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年6月10日～2020年12月9日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド・ビューティー・マザーファンド	千口 354,386	千円 431,040	千口 7,824,872	千円 10,547,450

○株式売買比率

（2020年6月10日～2020年12月9日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ワールド・ビューティー・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	28,198,089千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	27,490,173千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.02	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2020年6月10日～2020年12月9日）

利害関係人との取引状況

<ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし）>

該当事項はございません。

<ワールド・ビューティー・マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 7,956	百万円 492	% 6.2	百万円 20,242	百万円 835	% 4.1
為替直物取引	2,418	630	26.1	13,915	3,882	27.9

平均保有割合 80.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	26,063千円
うち利害関係人への支払額 (B)	822千円
(B) / (A)	3.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年12月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ワールド・ビューティー・マザーファンド	19,502,051	12,031,565	16,906,755

○投資信託財産の構成

(2020年12月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ビューティー・マザーファンド	16,906,755	83.5
コール・ローン等、その他	3,331,798	16.5
投資信託財産総額	20,238,553	100.0

(注) ワールド・ビューティー・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（22,206,830千円）の投資信託財産総額（24,632,219千円）に対する比率は90.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.16円	1 ユーロ=126.16円	1 イギリスポンド=139.28円	1 スイスフラン=117.20円
1 ノルウェークローネ=11.90円	1 オーストラリアドル=77.25円	1 香港ドル=13.44円	100韓国ウォン=9.61円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年12月9日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,238,553,541
コール・ローン等	433,247,993
ワールド・ビューティー・マザーファンド(評価額)	16,906,755,548
未収入金	2,898,550,000
(B) 負債	2,031,728,851
未払収益分配金	1,625,929,271
未払解約金	196,046,548
未払信託報酬	209,357,064
未払利息	298
その他未払費用	395,670
(C) 純資産総額(A-B)	18,206,824,690
元本	18,207,494,645
次期繰越損益金	△ 669,955
(D) 受益権総口数	18,207,494,645口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,000円

○損益の状況（2020年6月10日～2020年12月9日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 35,994
受取利息	574
支払利息	△ 36,568
(B) 有価証券売買損益	2,496,288,519
売買益	3,068,338,147
売買損	△ 572,049,628
(C) 信託報酬等	△ 209,752,734
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	2,286,499,791
(E) 前期繰越損益金	△ 58,993,285
(F) 追加信託差損益金	△ 602,247,190
(配当等相当額)	( 213,316,543)
(売買損益相当額)	(△ 815,563,733)
(G) 計(D+E+F)	1,625,259,316
(H) 収益分配金	△1,625,929,271
次期繰越損益金(G+H)	△ 669,955
追加信託差損益金	△ 602,247,190
(配当等相当額)	( 215,161,331)
(売買損益相当額)	(△ 817,408,521)
分配準備積立金	601,577,235

<注記事項>

- ①期首元本額 25,637,448,330円  
 期中追加設定元本額 1,553,511,685円  
 期中一部解約元本額 8,983,465,370円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0000円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は669,955円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年6月10日～ 2020年12月9日
費用控除後の配当等収益額	131,294,741円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,697,727,997円
収益調整金額	215,161,331円
分配準備積立金額	398,483,768円
当ファンドの分配対象収益額	2,442,667,837円
1万口当たり収益分配対象額	1,341円
1万口当たり分配金額	893円
収益分配金金額	1,625,929,271円

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	893円
-----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年12月9日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## ワールド・ビューティー・マザーファンド

### 《第7期》決算日2020年12月9日

[計算期間：2020年6月10日～2020年12月9日]

「ワールド・ビューティー・マザーファンド」は、12月9日に第7期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式に投資を行います。なお、ビューティー・ビジネス関連企業とは、委託会社の視点において、人の美しさの向上に寄与する事業などを行い、今後の美容関連市場における成長の恩恵を享受すると考えられる企業をいいます。株式への投資にあたっては、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、銘柄選定を行います。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
3期(2018年12月10日)	10,871	△	9.7	95.8	—	29,697
4期(2019年6月10日)	12,541		15.4	97.7	—	32,279
5期(2019年12月9日)	12,395	△	1.2	98.8	—	31,594
6期(2020年6月9日)	12,268	△	1.0	97.7	—	29,829
7期(2020年12月9日)	14,052		14.5	97.4	—	21,033

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2020年6月9日	円 12,268	% —	% —
6月末	12,082	△ 1.5	97.7
7月末	12,506	1.9	98.1
8月末	12,948	5.5	98.5
9月末	12,867	4.9	98.1
10月末	12,622	2.9	98.0
11月末	13,947	13.7	97.6
(期 末) 2020年12月9日	14,052	14.5	96.7

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○運用経過

#### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.5%の上昇となりました。

基準価額等の推移



#### ●基準価額の変化要因

(上昇要因)

組入銘柄(L' OREAL、ファンケル、DUFY AG-REG)の値上がりなどを背景に基準価額は上昇しました。

#### ●投資環境について

#### ◎株式市況

・世界の株式市況は上昇しました。  
各国の大規模な景気対策への期待感の高まりや段階的な経済正常化に向けた動きなどを好感し、株価は概ね上昇して推移しました。特に2020年11月上旬以降は、新型コロナウイルスのワクチン開発が進展したことや米国大統領選挙を巡る不透明感が低下したことなどを背景に騰勢を強めました。

#### ◎為替市況

・円に対して米ドルなどは下落した一方、ユーロなどは上昇しました。  
米国では、大規模な景気刺激策の継続によって複数年にわたり巨額の財政赤字が続くとの見方が広がったことやバイデン次期政権における財務長官などの人事構想から緩和的な金融政策が継続するとの期待感が高まったことなどを背景

に、円に対して米ドルは下落しました。ユーロ圏については、既にマイナス金利政策を導入済みであり、金融緩和の余地が限定的であることなどから円に対してユーロは上昇しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
- ・日本を含む世界各国の企業の中から構造的な成長が続くビューティー市場からの恩恵を最大限享受すると考えられる企業の取材を通じて選別しました。
- ・当ファンドでは、「ブランド力」、「新興国」、「新しい販売手法」、「環境意識の高まり」の4点に着目した運用を行いました。
- ・通貨別では、英ポンドやスイスフランなどの比率が上昇し、米ドルや円などの比率が低下しました。
- ・組入銘柄数については、期首の36銘柄から1銘柄増加し、期末は37銘柄としました。

主な銘柄入替は以下の通りです。

新型コロナウイルスの感染拡大による衛生観念の高まりから安定した製品需要が見込まれると判断した大手家庭用品メーカーの「RECKITT BENCKISER GROUP PLC」のほか、在宅勤務の浸透による頻繁なビデオ会議への参加（自分の顔を見る頻度増加）や通勤時間の削減に伴う自由時間の増加は、時間をかけて徐々に行うことの多い歯科矯正や美容整形に対する関心を高めるとの判断からインプラントや歯列矯正器具などの大手メーカーである「ENVISTA HOLDINGS CORP」や中国において美容関連情報などをオンラインで提供する「SO-YOUNG INTERNATIONAL-ADR」などの新規組み入れを行っています。一方で、業績の下方修正が続く中で株価水準の割高さが目立っていた「CRODA INTERNATIONAL PLC」や、一般向け香水事業の業績低迷が続くと判断から「INTER PARFUMS INC」などの全売却を行いました。

## ○今後の運用方針

- ・世界の化粧品市場は、新型コロナウイルスの感染拡大によって口紅などのメイクアップを中心に売上が大きく減少しました。欧米を中心に感染が再拡大しており予断を許さない状況が続いていますが、大手製薬会社においてワクチン開発が大きく進展していることが明らかとなり、ワクチン接種後には外出機会の増加が見込まれることなどからビューティー市場に対する投資家の見方は改善しつつあります。また、大手化粧品メーカーの2020年7-9月期決算発表においては、昨年の消費増税による駆け込み需要の反動が大きかった日本事業を除き4-6月期を底に業績が回復していることが示されており、投資家のこれらの銘柄の業績に対する先行きの不透明感は低下しています。
- ・こうした投資環境のもと、当ファンドでは、「ブランド力」、「新興国」、「新しい販売手法」、「環境意識の高まり」の4点に注目しています。ビューティー関連製品は、直接肌につけるタイプの商品が多いため、相対的に価格が高かったとしても品質や安全性が高い、欧米や日本の大手化粧品メーカーの商品が選好されやすい市場です。また、新興国における化粧品の一人当たり消費額は依然として低く、化粧文化の普及による市場拡大の余地は非常に大きいと考えています。そのため、当ファンドでは、高いブランド力を持つのはもちろんのこと、新興国の需要を着実に取り込んでいる企業に着目しています。
- ・さらに、近年では、スマートフォンなどの普及によって、オンライン販売が大きく伸びているだけではなく、アプリを利用した個人の肌質や好みに合わせた化粧品の提案が可能となり、各社の対応力が試されています。また、世界的な環境意識の高まりから、リサイクル可能な容器やオーガニック素材を使用した商品が人気を博すとともに、機関投資家もESG（環境・社会・ガバナンス）の観点からこのような取り組みに積極的な企業への投資を強化しており、当ファンドにおいてもその動向に注目しています。

- ・当ファンドのポートフォリオ構築にあたっては、ビューティー・ビジネス関連企業が主に販売を行っている「地域」や、商品の「価格」、製品ブランド等の戦略を重点的に調査の上、ビューティー市場の成長の恩恵を享受できると考えられる銘柄を中心に投資を行っています。今後も、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、ビューティー市場の成長の恩恵を受けると判断した銘柄を選定します。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年6月10日～2020年12月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 15 (15)	% 0.113 (0.113)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	3 ( 3 )	0.024 (0.024)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	1 ( 1 ) ( 0 )	0.009 (0.009) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	19	0.146	
期中の平均基準価額は、12,923円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年6月10日～2020年12月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 524	千円 1,576,677	千株 948	千円 3,171,190
	アメリカ	百株 6,190	千アメリカドル 37,612	百株 8,844	千アメリカドル 96,969
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	533	5,291
	フランス	17 ( 122)	664 ( —)	521	18,061
	オランダ	110 (△1,406)	542 (△ 6,677)	557	2,892
	イギリス	— ( 1,406)	— ( 6,677)	190	902
	イギリス	1,418	千イギリスポンド 9,585	1,464	千イギリスポンド 7,609
スイス	1,651	千スイスフラン 8,426	2,437	千スイスフラン 20,918	
香港	—	千香港ドル —	1,752	千香港ドル 3,225	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年6月10日～2020年12月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	28,198,089千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	27,490,173千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.02

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年6月10日～2020年12月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	7,956	492	6.2	20,242	835	4.1
為替直物取引	2,418	630	26.1	13,915	3,882	27.9

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	32,441千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1,022千円
(B) / (A)	3.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年12月9日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
化学 (100.0%)	千株		千株		千円
竹本容器	112.4		—		—
花王	3.6		3.6		28,663
資生堂	220.6		123.4		899,339
マンダム	14.5		14.5		24,708
ミルボン	18		8.8		53,504
ファンケル	415.6		219.5		919,705
コーセー	2.1		2.1		35,154
ポーラ・オルビスホールディングス	10.8		10.8		21,967
ノエビアホールディングス	8.8		—		—
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
	806		382		1,983,040
	銘 柄 数 < 比 率 >		7		< 9.4% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COLGATE-PALMOLIVE CO	2,418	1,370	11,668	1,215,369	家庭用品・パーソナル用品	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	1,213	714	17,741	1,847,951	家庭用品・パーソナル用品	
JOHNSON & JOHNSON	736	235	3,561	370,958	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KIMBERLY-CLARK CORP	100	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	2,055	1,275	17,601	1,833,359	家庭用品・パーソナル用品	
CLOROX COMPANY	72	282	5,721	595,921	家庭用品・パーソナル用品	
DENTSPLY SIRONA INC	604	364	1,975	205,798	ヘルスケア機器・サービス	
ALIGN TECHNOLOGY INC	196	17	921	96,000	ヘルスケア機器・サービス	
COOPER COS INC/THE	—	57	1,970	205,269	ヘルスケア機器・サービス	
LULULEMON ATHLETICA INC	—	26	964	100,491	耐久消費財・アパレル	
ULTA BEAUTY INC	497	71	1,931	201,153	小売	
CHURCH & DWIGHT CO INC	755	899	7,829	815,509	家庭用品・パーソナル用品	
ABBVIE INC	500	405	4,361	454,288	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INTER PARFUMS INC	585	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
APTARGROUP INC	1,374	682	8,810	917,728	素材	
PLANET FITNESS INC - CL A	399	100	757	78,880	消費者サービス	
SMILEDIRECTCLUB INC	—	739	829	86,365	ヘルスケア機器・サービス	
ENVISTA HOLDINGS CORP	—	616	1,977	206,025	ヘルスケア機器・サービス	
SO-YOUNG INTERNATIONAL-ADR	—	1,000	1,246	129,783	メディア・娯楽	
小計	株数・金額	11,506	8,852	89,869	9,360,855	
	銘柄数<比率>	14	17	—	<44.5%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
BEIERSDORF AG	512	351	3,219	406,202	家庭用品・パーソナル用品	
SYMRISE AG	516	144	1,530	193,115	素材	
小計	株数・金額	1,028	495	4,750	599,318	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.8%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	334	188	9,321	1,175,984	耐久消費財・アパレル	
L'OREAL	834	476	14,508	1,830,389	家庭用品・パーソナル用品	
INTERPARFUMS SA	1,229	1,352	5,816	733,856	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額	2,399	2,017	29,646	3,740,230	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<17.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
UNILEVER NV	1,852	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額	1,852	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…イギリス)						
UNILEVER PLC	—	1,216	5,838	736,600	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額	—	1,216	5,838	736,600	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<3.5%>	
ユーロ計	株数・金額	5,279	3,728	40,235	5,076,149	
	銘柄数<比率>	6	6	—	<24.1%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
UNILEVER PLC	2,009	1,514	6,591	918,127	家庭用品・パーソナル用品	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	—	913	5,930	826,048	家庭用品・パーソナル用品	
CRODA INTERNATIONAL PLC	463	—	—	—	素材	
小計	株数・金額	2,472	2,427	12,522	1,744,176	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<8.3%>	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(スイス) GIVAUDAN-REG STRAUMANN HOLDING AG-REG DUFREY AG-REG	百株 32 74 1,837	百株 21 49 1,087	千スイスフラン 7,739 5,142 5,793	千円 907,040 602,706 679,022	素材 ヘルスケア機器・サービス 小売
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,943 3	1,157 3	18,675 —	2,188,769 <10.4%>
(香港) L' OCCITANE INTERNATIONAL SA	4,302	2,550	千香港ドル 4,743	63,745	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,302 1	2,550 1	4,743 —	63,745 <0.3%>
(韓国) LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE	4	4	千韓国ウォン 754,936	72,549	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4 1	4 1	754,936 —	72,549 <0.3%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	25,509 27	18,720 30	—	18,506,245 <88.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2020年12月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 20,489,285	% 83.2
コール・ローン等、その他	4,142,934	16.8
投資信託財産総額	24,632,219	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (22,206,830千円) の投資信託財産総額 (24,632,219千円) に対する比率は90.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.16円	1 ユーロ=126.16円	1 イギリスポンド=139.28円	1 スイスフラン=117.20円
1 ノルウェークローネ=11.90円	1 オーストラリアドル=77.25円	1 香港ドル=13.44円	100韓国ウォン=9.61円



○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月9日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	28,213,259,121	
コール・ローン等	489,336,147	
株式(評価額)	20,489,285,992	
未収入金	7,230,317,625	
未収配当金	4,319,357	
(B) 負債	7,180,025,114	
未払金	3,581,974,997	
未払解約金	3,598,050,000	
未払利息	117	
(C) 純資産総額(A-B)	21,033,234,007	
元本	14,967,752,623	
次期繰越損益金	6,065,481,384	
(D) 受益権総口数	14,967,752,623口	
1万口当たり基準価額(C/D)	14,052円	

<注記事項>

- ①期首元本額 24,314,758,434円  
 期中追加設定元本額 549,340,564円  
 期中一部解約元本額 9,896,346,375円  
 また、1口当たり純資産額は、期末14,052円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジなし)	12,031,565,292円
ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジあり)	2,936,187,331円
合計	14,967,752,623円

○損益の状況 (2020年6月10日～2020年12月9日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	216,344,328	
受取配当金	216,539,714	
受取利息	1,105	
その他収益金	211	
支払利息	△ 196,702	
(B) 有価証券売買損益	3,635,638,449	
売買益	4,840,660,766	
売買損	△1,205,022,317	
(C) 保管費用等	△ 2,484,886	
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,849,497,891	
(E) 前期繰越損益金	5,515,067,682	
(F) 追加信託差損益金	121,739,436	
(G) 解約差損益金	△3,420,823,625	
(H) 計(D+E+F+G)	6,065,481,384	
次期繰越損益金(H)	6,065,481,384	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。